

【ガールスカウト】って？

田中明子

※ガールスカウト滋賀県第一団はカトリック大津教会を拠点に60年以上活動を続けています。

私自身も40年以上続けているこの活動について紹介します。

ガールスカウトは、ボーイスカウトと間違えられたりすることも多く、正直なところ認知度の低い団体です。どちらも、同じ創始者による同じ理念に基づいた「よりよき社会人の人格形成」を目的とした青少年のための社会教育団体なのですが、100年以上の歴史を重ねてきた中で、それぞれに活動の重点が異なってきているように感じています。

ボーイスカウトは「野外活動を通しよりよき青少年を育成する」とHPにて謳っておられる通り、その活動の中心に野外活動を据えておられます。



もちろん私たちガールスカウトも、野外活動については「自然とともに」という三つの活動ポイントの中のひとつとして位置づけ、大切にしています。他にも①自分自身の様々な力を高めていく「自己開発」②身のまわりの人とのかかわりを大切にする「人とのまじわり」というポイントも定めており、これら3つのポイントをバランスよく組み合わせながら、活動プログラムを考えるようにしています。また、それぞれの発達段階に合わせた、少女自らの成長を促す育成目標を据えており、ガールスカウトの活動を一言で表すとすれば、【少女たちの力を最大限に引き出せるよう、様々なことに楽しく取り組む活動】ということになります。

段ボールオープンでケーキ

また、活動の理念に掲げている「やくそくとおきて」には、スカウトの精神・心について言及しています。自分と同じように周りの人を大切にし、その幸福のために尽くすことの大切さを、すべての活動の中心に据えています。ひとの喜びを自分の喜びにする力を養うことは、自分自身の幸福にも繋がっていきます。

スカウト活動は「誰一人取り残さない」SDGsの活動に100年以上前から、楽しみながら取り組んでいると言ってもよいでしょう。現在は、世界最大の女性の団体として、SDGs5のジェンダー平等を目指す活動に特に積極的に取り組んでおり、社会に良い影響を与えることができるよう様々なプログラムを展開しています。

100年たっても変わらないものを大切にしつつ、今の時代に必要なことをしっかり見据え、笑顔で楽しく活動を続けている…それが私たちガールスカウトなのです。



お御堂で聖誕のお話をきいてから馬小屋を見せてもらいました。

World Thinking Day
今年のテーマは環境問題と平和。生態系について話し合っています。

